

# 業 務 状 況 説 明 書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 3 0 日

八街市水道課

## 1. 事業の概況

令和 6 年度上半期の給水戸数は、J R 総武本線の北側地区が 8 月末で 8,516 戸、南側地区が 9 月末で 7,278 戸、合計 15,794 戸（給水人口 35,537 人）であり、前年度同期 15,547 戸に比べて 247 戸増加となりました。

また、使用水量は 1,543,160 m<sup>3</sup>であり、前年度同期 1,553,343 m<sup>3</sup>に比べて△ 10,183 m<sup>3</sup>、0.7%減少し、水道料金の調定額は、387,209,370 円（うち消費税 35,179,063 円）であり、前年度同期 390,925,570 円（うち消費税 35,517,308 円）に比べて△ 3,716,200 円、1.0%の減少となりました。（給水人口：一世帯 2.250 人で算出）

## 2. 経理の状況

収益的収入及び支出では、水道事業収益は 419,370,410 円で予算現額 1,166,098,000 円に対して 35.9%の調定率となりますが、1 年間分の長期前受金戻入のうち半年経過分として、予算現額の半額 23,115,000 円を加えると 37.9%の調定率となりました。その内訳として、給水収益（水道料金）が 387,209,370 円で 49.9%、給水申込負担金が 30,228,000 円で 66.8%の調定率となりました。

水道事業費用は、支出負担行為済額 531,945,194 円で、予算現額 1,131,774,000 円に対して 47.0%の執行率ですが、1 年間分の減価償却費のうち半年経過分として、予算現額の半額 101,615,500 円を加えると 55.9%の執行率となりました。

資本的支出は、建設改良費 297,692,557 円、企業債償還金 87,412,741 円が支出負担行為済額で、予算現額 664,406,000 円に対して、57.9%の執行率となりました。

## 3. 資金収支の状況

収入済額 433,606,530 円、支出済額 594,462,274 円、収支差引 150,855,744 円減となり、前年度及び前月からの繰越金 936,496,267 円と合わせると、785,640,523 円が次期に繰り越されることになりました。

## 4. 令和 5 年度決算の状況

### （1）経理の状況

令和 5 年度収益的収支（税抜き）の状況は、水道事業収益 1,080,070,586 円に対し、水道事業費用 960,575,359 円であり、収支差引 119,495,227 円の純利益が生じ、減債積立金の取崩しに伴い発生したその他の未処分利益剰余金変動額 140,000,000 円と合わせ、当年度未処分利益剰余金は、259,495,227 円となりました。

資本的収支（税込み）の状況は、収入総額 191,808,599 円に対して支出総額 441,696,186 円であり、収入額が支出額に対して不足する額 249,887,587 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 21,798,533 円、減債積立金 140,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 88,089,054 円で補填しました。

### （2）主な建設改良工事の概況

施設改良工事として、上水道更新工事 7 か所、消火栓設置工事を 1 か所実施しました。